

パオちゃん's EYE

2019年11月1日発行 No.32

自然観察のジククス

自然観察をしているとジククスのようなものを経験することがあります。たとえば、双眼鏡をもっていないときに限ってめったに出会えない動物に出会う。ところが、双眼鏡をもっているとめったにお目にかかれぬ動物には出会わない。カメラを忘れて、重たいからと置いていったりすると撮りたいものが現れる。ところが、カメラをもっていると撮りたいものが現れず、結局カメラが重たかっただけに終わるなどなど。これらは自然観察のジククスのひとつといえるでしょう。

自然観察会の下見と本番にまつわるジククスでは、下見で観察できると本番で観察できないことがしばしばあり、参加者の方々には申し訳ない気持ちになります。ところが、下見では空振りだったのに、じっくり観察できたり興味深いシーンに出会ったり、また本番ではめったに出現しない種類に出会えたりすることもあります。プラスのジククスなら大歓迎ですね。自然観察には往々にして当たり外れがつきものですが、思いもかけぬ大当たりもあります。これだから自然観察はやめられません。自然観察っていいものですね。ご一緒に自然観察会へ出かけましょう。



楽しい自然観察会

江田伸司(動物担当)

パオちゃんズアイに関するお問い合わせは

倉敷市立自然史博物館

〒710-0046 岡山県倉敷市中央2-6-1

電話:(086)425-6037 FAX:(086)425-6038

E-mail:musnat@city.kurashiki.okayama.jp

博物館ホームページには
いろんな情報がいっぱい♪
「倉敷市立自然史博物館」で
検索してみよう! パオより

